



「みたまのふゆ」とは、私共が常に慕っていたいである大神様の恩徳、加護、御神威を尊称した言葉です。人間は自分ひとりの力で生きてゐるのではなく、つねに「みたまのふゆ」をいただいて、生かされてゐるのです。

瀬戸神社の周辺の風景も、金沢八景駅周辺の区画整理とシーサイドラインの延伸工事の進捗に大きく変化してきてをります。周辺の古いビルの立替も次々に計画がされて、古来「金沢八景」と呼ばれて景観にも変化が生じてきてゐる昨今です。

しかし、早朝の日の出直前のひととき、昔の名勝としての「金沢八景」をしのぶことの出来る光景をながめることもできます。数値としての経済指標のみで判断し、その数値が上昇すれば望ましい世の中になるといふ訳はないでせう。歴史、文化、景観、芸術、娯楽、スポーツなどさまざまな価値観の総体のなかに豊かな暮らしがあります。その豊かさを共有できる社会のあり方を形にしたものが「まつり」であります。さうした「まつり」のある町造り、国造りを目指してゆきたいものです。

(写真は十一月三日朝撮影)

平成二十八年度祭事暦

- ◎ 一月 一日 歳旦祭
鶏鳴神事
- ◎ 三月二〇日 春季大祭
祈年祭・合祀神例祭
- ◎ 五月一日 例大祭
神社本廳献幣使参向
琵琶島弁天社へ神輿渡御
- ◎ 四月二九日 昭和祭
- ◎ 六月三〇日 大祓式
- ◎ 大祓人形納め・茅の輪神事
- ◎ 七月一〇日 天王祭出御祭
本社神輿御霊入・宮出渡御
- ◎ 七月二二日 三つ目神楽
無形文化財湯立て神楽
- ◎ 七月二七日 天王祭巡幸祭
天王神輿町内巡幸
- ◎ 七月二四日 手子神社例祭
- ◎ 九月 一日 浅間神社例祭
- ◎ 九月一七日 熊野神社例祭
無形文化財湯立て神楽
- ◎ 一〇月一六日 手子神社秋祭
無形文化財湯立て神楽
- ◎ 一二月二三日 秋季大祭
新嘗祭
- ◎ 二月 八日 歳の市
開運熊手授与
- ◎ 二月二三日 天長祭
- ◎ 二月三一日 大祓式
大祓人形納め・古札焼納式
- ◎ 毎月 一日 月次祭